

1階 ギャラリー ステップワン 展示日程のご紹介

ギャラリー ステップワンでは年間を通じて市民の皆様の活動成果や作品を展示しています。

10月～4月の展示日程は以下のとおりです。

期間	展示者	展示物
10/9～10/22	伏見港 シャドウボックス&ハガキ絵教室	シャドウボックス&水彩ハガキ絵
10/23～11/5	絵手紙コスモス	絵手紙
11/6～11/19	男女共同参画支援センター	女性に対する暴力をなくす運動展示
11/20～12/3	宇治てまりの会	てまり
12/4～12/17	障害者週間記念事業実行委員会	障害者週間啓発展示
12/18～1/7	阪根 充子	習字
1/8～1/21	写真&川柳「宇治フォト575」	写真&川柳「フォト575」
1/22～2/4	Hot!ふれあいサロンのこ	絵手紙・めりえ・折り紙 手芸作品・その他
2/5～2/18	Hana花保育園	園児作品展示
2/19～3/4	「Reos横浜」	活動紹介
3/5～3/18	サークル織姫	手芸作品、織物
3/19～4/1	地域子育て支援基幹センター・啓発展示 ファミリー・サポート・センター	啓発展示

7/17～7/30
PHILO(ひろ)の会さんの
パッチワーク展示です



市民の皆様のご力作を
ぜひ見に来てください!



8/14～8/27
宇治市さわやか歩こう会さん
展示の前での一枚です

宇治市男女共同参画支援センター 情報誌

リズム RHYTHM

2014年9月

Vol.25

「事業所でご活用ください」

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますのでご活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

9月10日～16日は自殺予防週間です

9月10日は世界保健機関(WHO)が定めた「世界自殺予防デー」です。日本でも、自殺対策基本法に基づき策定された「自殺総合対策大綱」の中で9月10日から一週間を「自殺予防週間」と定めています。

平成25年の自殺者数は2万7,283人で、15年ぶりに3万人を下回った前年に引き続き減少していますが、自ら「いのち」を絶つ人は依然として多く、深刻な問題となっています。京都府ではここ数年自殺者は減少していましたが、25年は前年より54人増加し、518人でした。性別では、男性が約7割を占めています。

自殺は決して特別なことではなく、誰にでも起こりえる身近な問題です。もしあなたが悩みを抱えているときは、ぜひ相談してください。身近な人が悩みを抱えていることに気づいたら、相談窓口を紹介してあげてください。

主な相談窓口	電話番号	開設時間
京都府自殺ストップセンター	0120-556-097	月～金曜日 9時～20時(面接は17時まで) ※年末年始・祝日除く
こころの相談電話	075-645-5155	月～金曜日 9時～12時 13時～16時 ※年末年始・祝日除く
京都いのちの電話	075-864-4343	年中無休・24時間
京都自死・自殺相談センター Sotto	075-365-1616	金・土曜日 19時～翌朝5時30分
よりそいホットライン	0120-279-338	年中無休・24時間
京都府山城北保健所	0774-21-2193	月～金曜日 9時～12時 13時～17時 ※年末年始・祝日除く
宇治市女性のための相談 (要予約)	0774-39-9379	火・木・第2日曜日 13時30分～16時30分 第3火曜日は、10時30分～12時30分も開設 ※年末年始・祝日除く

●相談窓口を検索できるサイト <http://www.lifelink-db.org>

宇治市でも精神的に孤立しやすいと言われている男性に、お気軽に相談いただけるよう「男性のための電話相談」を始めました。男性が抱えている悩みを男性相談員がお聴きします。

宇治市男性のための電話相談	0774-39-9377	第3金曜日 18時～20時 ※祝日の場合は第2金曜日 年末年始除く
---------------	--------------	---

宇治市男女共同参画支援センター ご案内

宇治市男女共同参画支援センターは、男女共同参画に関する施策の実施や、市民の皆さんによる男女共同参画の推進に関する取り組みを支援する施設です。

●会議室(4階)を利用する

会議室1(84席)、会議室2(24席)を学習会、セミナーなどの会場として利用できます(有料)。申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。

●印刷室(1階)を利用する

市民活動のための資料や会報づくりに印刷機を利用できます(有料)。用紙は各自でご用意ください。

●活動スペース(3階)を利用する

個人やグループで自由に利用いただけるスペースです。ミーティングや打ち合わせなどにご利用ください。

●アドバイザー派遣を利用する

「男女共同参画」や「女性問題」に関する研修会や学習会等に講師として、女性問題アドバイザーを派遣します。費用は無料ですが、会場は申込者でご用意ください。申し込み方法など詳しくはセンターへお問い合わせください。

●相談する(無料)

「女性のための相談」(要予約)

女性が抱えているさまざまな問題を一緒に考え、あなた自身の力で一歩を踏み出すためのサポートをします。

「男性のための電話相談」(予約不要)

男性の悩みの相談に、男性相談員が電話で応じます。

「ここからチャレンジ相談」(要予約)

起業、再就職、地域活動など、いろいろな分野でチャレンジしている、またはチャレンジしようという女性を支援します。

相談の日程や時間など詳しくは、センターへお問い合わせください。

編集・発行 宇治市男女共同参画支援センター

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前ゆめりあうじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

知って得する講座

年金、保険、ハラスメントなど、働く時のルールや制度をご存じですか？
 この講座で、誰も教えてくれなかった「知って得する」ポイントを学び、幸せなワークライフキャリアを手に入れるヒントを見つけませんか。
 この講座は「NPOはた楽ナビ」が企画し、センターが共催で実施する事業です。

- 日 時 Lesson1 9月20日(土)13:30～15:30
 給与明細から知って得する♪～公的年金、公的保険～
 Lesson2 10月4日(土)13:30～15:30
 労働契約書から知って得する♪～労働法、ハラスメント、休業制度～
- 定 員 20名
- 会 場 男女共同参画支援センター
- 保 育 あり(0歳～小学3年生)(要予約・多数の場合抽選)
- 参加・保育申込 直接センターまでご連絡ください。
- 参加費 100円(資料代)
- 講 師 松川晴美さん(特定社会保険労務士)ほか



インターンシップ生の紹介

男女共同参画支援センターでは毎年、大学生の将来の進路決定への協力の1つとして、インターンシップ生を受け入れています。今回は8月の約2週間、センターでインターンシップをした、立命館大学2回生の小林美聡さんにお話を伺いました。

Comment

私がインターンシップに参加した理由は、将来の選択肢の一つに地方公務員があるからです。
 私が所属している学科は本来司法試験を目指すための学科なのですが、将来の進路について広い視野をもって考えたいと思い、参加を希望しました。

活動を通してまず驚いたことは、宇治市の男女共同参画に対する意識の高さと、地方公務員の仕事の多様性についてです。私は正直、男女共同参画社会の問題については教科書レベルの浅い知識しか持ち合わせていませんでした。しかし、インターンシップを通して、男女共同参画社会が自分にとって大変身近な問題であることに気が付くことができました。また、公務員といえば机に向かって書類を作っているイメージを漠然と持っていましたが、啓発イベントを企画して市民の方々と一緒に盛り上がり、市民の皆さんからの相談に気軽に応じたりしている職員の方々の姿を見て、地方公務員は地域の人々とのつながりがあるのはじめて成り立つ職業なのだと感じました。

成人式に配布するデートDVについての啓発しおりを作成するにあたっては、私と同様にデートDVを他人事のように感じていた人にも、身近な問題として捉え直してもらうことを目標に一生懸命作りました。デートDVに気付かず傷ついている人たちが一人でも「相談してみようかな…」という気持ちになってくれたら嬉しいです。

夏季休暇をぼんやりと過ごしていたら絶対に得ることのできなかった発見や体験をさせて頂きました。ありがとうございました。

★インターンシップ生が原案を作成した「デートDV」の啓発しおりは、成人式の案内に同封し、新成人の皆さんにお送りする予定です。



活動スペース&情報ライブラリーのご案内

JR宇治駅前、最高のロケーションで明るく開放感にあふれる「ゆめりあうじ」3階の活動スペースをご存知ですか？

予約不要で市民の皆さんの自主活動や情報交流にお使いいただけます。
 団体やグループのミーティング、報告書作成などの作業スペースとして、また学習、交流などにお役立て下さい。

各種講座やイベントの案内、就職情報、地域の団体の発行する情報誌などの情報がいっぱい。隣接する情報ライブラリーの本や雑誌も閲覧いただけます。

活動スペースではご飲食もOKなので、一日ゆっくりできます。

電車やバスの待ち時間に、友人知人との待ち合わせに、帰宅前にちょっと一息自分だけの時間を過ごすに…と使い方は無限大！



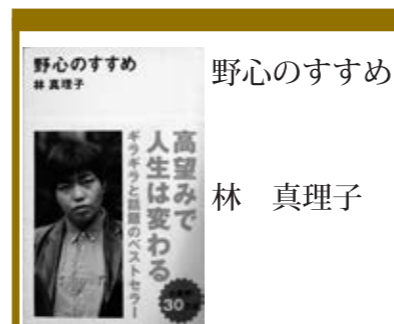
活動スペース



情報ライブラリー

おすすめBOOKS

情報ライブラリーでは図書、雑誌、映像資料を貸出ししています。書籍の貸出しはおひとり3冊、2週間、映像資料は1本、1週間。センター独自の貸出しカードをお作りします。



野心のすすめ

林 真理子

「有名になりたい!」「作家になりたい!」「結婚したい!」「子どもが欲しい!」
 著者が無理と言われてきた願望をすべて叶えるなど夢を実現させるヒントが詰まったエッセイ。華々しいキャリアの陰で味わった挫折と奮闘をつづった話題作。



『青鞥』の冒険

森 まゆみ

日本初の女性による女性のための雑誌『青鞥』の歩みを、平塚らいてうや伊藤野枝らの生き方とともに、また100年後に著者自身が営んだ地域雑誌『谷根千』を引合いにしながら丹念に追った意欲作。第24回(2014年度)紫式部文学賞受賞作品。



いきのびる魔法

西原 理恵子

「学校はつらい思いをしてまで行くようなところじゃない」「逃げて」「生きのびて」「生きてよかった」と思える人生が必ず待っている」など、いじめられている子どもたちへの訴えが、愛情のこもったタッチで描かれる。